

令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ぐるっと巡ろう！塩尻・山形・朝日サイクルツーリズム推進事業
事業主体 (連絡先)	ぐるっと巡ろう！塩尻・山形・朝日サイクルツーリズム推進協議会 (0263-52-0886)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	5,924,734 円 (うち支援金：4,216,000 円)

事業内容

長期的な事業継続のため地域人材の育成と認知度向上のための取り組みとして、地域人材を核としたイベントを計5回実施し、延べ35名が参加した。

Hello Cycling の運用においては、収益性向上のため、ステーション数を倍の12カ所にした。

各事業の効果を最大化するため、無償・有償にて広報活動に努めた。



【COFFEE OUTSIDE】

【目標・ねらい】

- ①認知度向上
- ②地域人材の育成
- ③収益性の向上

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① Hello Cycling の利用回数が伸びていることから、イベントの実施とこれに併せた広報活動により認知度が向上したと伺える。
- ② 計5回ものイベントを地域人材が核となって実施できたことは、今後当地域におけるサイクルツーリズムの推進に大きく寄与するものである。
- ③ Hello Cycling の利用回数が伸びたことにより、収益性も大幅に向上した。

※自己評価 【A】

【理由】

Hello Cycling の利用回数について、設定目標を大幅に上回る水準で達成した。

(設定目標：1,000回)

(実績数値：1,346回)

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度事業により収益性は向上したものの、ランニングコストのおおよそ3分の1ほどの収入であり、未だ収入不足は深刻であるため、引き続き認知度向上に努めると共に、運用の最適化を図っていく。

地域人材の発掘から育成まで順当に進めてこれたが、更なる発展として、3市村にまたがる地域人材のみならず、各自治体エリアで活躍できる地域人材を発掘・育成し、強力なサイクルツーリズム推進体制を構築していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある